

Q12:問題行動やいじめの問題について、  
どのような支援を受けられますか？

A12:本人や保護者、学校等からの相談を受けます。本人や家族との面談を通して、問題が起こっている背景を共に考え、不安や悩み、困っていること(課題)などを探っていきます。さらに、今後の方向についてどんな願いがあるのか、どんな解決方法があるのかなどを共に考え、乗り越えていくためにソーシャルスキルトレーニング等の支援を行います。また、学校訪問をして、学校との連携もしていきます。

いじめの相談を受けた時は、電話相談や面談から事実関係を把握し、本人や保護者の気持ちを理解した上で、学校と連携しながら問題解決に取り組んでいきます。また、本人や保護者の心の安定を図るために、継続面談やカウンセリングをすることもできます。発達障がいに対する周囲の理解不足からくる問題行動など、背景には、さまざまな要因が考えられます。その際は、本人の得意なことや苦手なことを明らかにするため、また、支援内容の検討や本人に関わる関係者の適切な対応につなげるために、検査を実施することもあります。